

工房だより



発行元:事業所運営委員会 発行日:令和3年9月1日

工房の様子 (5~8月)

























7月に約1年半ぶりに家族会を行いました。

コロナ前に比べるとお見えになるご家族の方々は少し寂しかったですが、久しぶりにお顔をみてお話が出来、 嬉しかったです。その間ご本人さんたちはグループ活動(希望者のみのガイドヘルプ)です。今回は、動物 園・植物園へ行ってきました。動物園グループは、可愛いレッサーパンダやペンギンに癒されたり、ガラス 越しにゴリラを撮影したり(間近でびっくり)。ゾウやキリンはいつ見てもやっぱり気持ちが高揚しますよね。 「ゾウ!」「キリン!」と口にされる方もおられました。当初は雨の予報でしたが、当日は晴れて気温もぐん ぐん上昇。途中ソフトクリームで涼を取りながら楽しみました。植物園グループは、洋食屋さんでお弁当を テイクアウトして園内でいただきました。ハンバーグやスパゲッティといったボリュームのある内容に味だ けでなくお腹も満足です。食事も楽しみの一つですよね。お腹が満たされた後は、温室へ。バナナの木を発 見したり、色んな種類のサボテンに目をやったり。皆さんが長く足を止めていたのは…クーラーの効いた空 間でした。無理せず、のんびりと過ごしました。9月は残念ながらキャンセルとなりましたが、またコロナ が落ち着いたら思い出を増やせたらと思います。



































♪ ● 🏂 📤 👚 自立センター竹屋町工房





竹屋町工房では、清掃の作業を中心に、さまざまな お仕事に取り組んでいます。

6月からは、「フルーツ大福を切る糸」を作るという、 新しい仕事を始めました。いちごやみかん、グレー プフルーツといった新鮮な果物を白あんで包み込ん だ大福もち。それを食べる時にナイフではなく木綿 でできたひもで切るという、新しい発想のお菓子で

みなさんもどこかで見かけられたら、「あっ、あの大 福を切るひもは竹屋町で作っているのかも」なんて 思っていただけたら嬉しいです。



7月は七夕の日に合わせて、みんなで短冊を書きました。 7月7日の終礼時にみんなの短冊を読み上げました。「観 光バスで三十三か所巡り行きたい」「コーヒーの販売に行き たい」「コロナが早く終わって欲しい」「ゼリーを食べたい」 「右ひざが早く治って欲しい」などなど!素敵な願い事ば かりでした☆彡☆彡

例年ならば、この時期はおでか け研修だったり六地蔵祭りだった り、楽しいイベントが盛り沢山な のですが、残念ながら今年も楽し

いイベントはお預け状態です。毎月カレーの日も設けてい ますが、緊急事態宣言中は中止にしているので実施できな い月もありました。再び宣言が発令されたので8月のカレ 一の日も中止になりました。計量など精度が必要な松栄堂 さんのお線香、大量の豆から不良豆を見つける根気が必要 なコーヒー豆の選別、暑い中体力勝負の缶つぶしなど、み なさん毎日頑張っています!



しんがたコロナウイルスが おわってほしいです。(さよ)



←線香を紙に巻 いて小箱に詰 める作業です。





西大路工房



西大路工房は、昔から 6 月に作業着の衣替えがあり ます。昔から在籍していて作業着を着ている方は、長 袖から半袖に変わります。その時は暑い季節が来るの だなあ、と来たるべき夏を感じます。

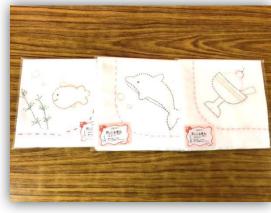
工房内は、古い木造で天井も低くとても暑くなりやす いですが、古いエアコンから新しいエアコンに買い替 えて、換気扇もフル稼働。コロナの夏をしのぎます。











夏を感じさせる刺繍の入ったさしこふきんも評判が いいです。





作業内容は変わっていないのですが、4月末から保冷剤の仕事がもどってきました。袋に粉入れる→水 入れ→シーラーの手順で作業しております。永らく止まっていたので、まだ皆さんに関わってもらえる 所はあまりないのですが。毎週金曜日納品のために懸命に丁寧に作業取り組みをしています。

その商品がどのようにして使われているのかは実際見た事がないので気になります。 今度聞いてみようかな。

七の皆さまはというと、櫻井所長と新スタッフ2名体制になり10ヶ月が経とうとしていますが毎日変 わらず落ち着いた時間を過ごされているのではと私は思っています。







保冷剤のシーラー作業

保冷剤の水入れ作業



特集

今回のテーマは··· "工房の夏、み~つけたっ!"

各工房に夏らしい写真をお願いして集めました。

竹屋町工房の夏の風物詩のひとつに、祇園祭り の鶏鉾に奉納する紙垂づくりがあります。六 月の初旬に作り始めて七月までに三百枚を仕 上げます。毎年やっているお仕事にもかかわら ず「これ、去年はどうやって作ったっけ?」と 首をひねりながら作業を進めていき、コツを掴 み始めたころには終わっているというのも恒 例のできごとです。





- (左) 疏水のフェンスにセミの抜け殻!
- (右) 山科工房の 7 月土曜出勤日に牛乳パック で魚すくいを作りました。小さなビニールプール に浮かべて涼しげ♪



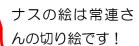








山科珈琲の夏限定 メニューです。白桃 かき氷、自家製ゆず ソーダ、抹茶ミル ク!









飛行機は、七の裏 庭に落ちていた そうです。夏休 み、子どもたちが 飛ばしたのでし ょう。







地獄のような暑 さの七の3階。あ まりに暑いので、 クーラー買い換 えました。



この夏、伏見工房ではミニトマトとカボチャを育てました。ミニト マトは毎朝沢山の実をつけてくれ、昼食時に美味しくいただきまし た。カボチャはクラブ活動で調理する予定です。また来年も元気に 育ちますように。